

利用上の注意ガイド

大学生・学部別ペルソナ集をご利用いただく前に

この大学生・学部別ペルソナ集は、大学生という年代に存在しそうな価値観や人物像を、「創作的リアリティ」を重視して整理した人物資料です。

創作、コミュニケーション、キャラクター作成、人物理解など、さまざまな用途で利用できますが、利用にあたってはいくつか重要な注意点があります。

まず、この資料は「実在人物の分析資料」ではありません。

各学部や男女ごとの傾向を参考にしながら、「こういう人物はいそうだ」と感じられるよう構成された、創作的要素を含むペルソナ資料です。そのため、統計データ、心理学研究、教育研究、学術資料として利用するものではありません。

また、この資料に登場する人物像は、「その学部の学生全員」を表すものでもありません。同じ学部、同じ年代であっても、性格、家庭環境、恋愛観、価値観、将来不安、人間関係の築き方は大きく異なります。

この資料は、「大学生にはこういう感覚を持つ人もいる」という参考視点として利用してください。

特に注意していただきたいのは、「人物を決めつけるため」に利用しないことです。

例えば、

- ・この学部だからこういう性格
- ・このタイプだから恋愛観もこう
- ・この人物像なら絶対こう考える

といった使い方をすると、現実の人物理解から離れてしまいます。

この資料は、「人を分類するため」ではなく、「人を想像するため」の資料です。

また、創作利用についても注意点があります。

この資料は、キャラクター作成の参考素材として利用できますが、「完成済みキャラクター集」ではありません。そのまま人物設定として使用すると、作品同士で人物像が似通いやすくなります。

価値観だけ参考にする、恋愛観だけ使う、複数人物を混ぜるなど、自分なりに再構成しながら利用することを推奨します。

創作で重要なのは、「現実を完全再現すること」ではなく、「現実らしく感じさせること」です。

また、コミュニケーション目的で利用する場合も、「相手を分析するため」の資料として使わないようにしてください。

この資料を読んだからといって、実際の大学生を完全に理解したことにはなりません。現実の人間には、資料だけでは分からない経験や感情があります。

会話では、「知ったつもりになる」のではなく、「理解しようとする姿勢」を大切にしてください。



ペルソナ図鑑

さい。

さらに、この資料には創作的演出や、読みやすさを重視した表現も含まれています。

そのため、

- ・現実の大学生活
- ・実際の学部傾向
- ・恋愛傾向
- ・価値観

などを、100%正確に再現したものではありません。

あくまで、「人物理解の入口」としてご利用ください。

この資料を利用したことによって発生したトラブル、誤解、対人問題などについて、制作者側は責任を負いません。

この大学生・学部別ペルソナ集は、「正解集」ではありません。

世の中には、自分とはまったく違う価値観、距離感、不安、感情を抱えながら生きている人たちがいます。この資料は、その違いを知り、「人間を立体的に想像するための入口」としてご利用ください。